

広報

たまかわ

2013

2

No.558

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>



悪い鬼さん出ていけ!

2月1日、泉保育所で豆まきが行われました。
子どもたちは手作りの鬼のお面をかぶり、「泣き虫鬼」や
「わがママ鬼」などを追い払おうと「鬼は～そと!」と元気
よく声を上げながら豆をまいて、鬼を退治しました。

83名が夢と希望を胸に羽ばたく

平成25年成人式



泉中学校卒業生及び西部地区の皆さん

平成25年の玉川村成人式が1月13日、マールヴェラス末広で開催されました。

今年の新成人は、平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた男性42名、女性41名で合わせて83名が大人の仲間入りをしました。

会場内には鮮やかな振り袖や袴、スーツに身を包んだ新成人が勢ぞろいし、旧友との再会に喜びの声が上がっていました。

式では、出席者全員で『君が代』を斉唱したあと、石森村長が式辞、阿部裕子教育委員長があいさつを述べました。続いて、新成人者一人ひとり名前が読み上げられ、代表で石森康生さん(岩法寺)に、成人証書と記念品が村長から贈られました。

来賓の森まさこ少子化担当大臣をはじめ、増子輝彦参議院議員、須藤利夫村議会議長、岡部勝良村選挙管理委員長がお祝いのご言葉を贈り、最後に新成人者を代表して松



須益中学校卒業生及び東部地区の皆さん

山未来さん(山小屋)が謝辞を述べました。

式終了後には、新成人者自らが企画、運営した『20歳の祝賀パーティー』が同会場で行われ、小・中学校の恩師を交えて二十歳の門出を祝いました。



謝辞を述べる松山さん



代表で成人証書を受ける石森さん



はたちの感想文

今回、成人を迎えられた皆さんより「二十歳の感想文」が寄せられましたので、ご紹介します。

はたちを迎えて

小林加代子



二十歳という節目を迎え、私が今ここに立っていられるのは、家族やこれまで支えてくれた沢山の方々のおかげです。成人になった今、改めて感謝しています。ありがとうございます。

私は現在、保健体育の教師になるという夢を胸に、宮城県の体育大学で日々勉強に励んでいます。今はまだ実習などはないため、授業を受けないで単位取得のために学習するばかりですが、三年時には介護等体験が、四年時には教育実習が待っています。大教師になれるのはほんの一握り。大

きな不安とプレッシャーを感じています。一年の夏、私は部活を辞めてしまいました。陸上を続けたくて大学に進学したこともあり、自分にとって大きな挫折でした。体育教師を目指す者として、部活を続けていないのは少々不利だと思います。大学に入学して、日々の充実さを感じながらも将来への不安は増すばかりです。ですが、そんな私をいつも遠くから見守ってくれ、支えてくれ、

期待し応援してくれる両親や教師になりたいと思わせてくれた恩師、帰省するたびに元気をくれる兄弟や友達、大切な人のためにもこの夢だけは諦めるわけにはいきません。絶対に素敵な体育教師になってみせます。

成人式を迎えたからには、大人の一員として全ての言動に責任を持ち、社会に必要なとされる大人になれるようこれからの生活を送っていきたいと思います。そしていつかは、教師になる夢を叶えて、今までの恩返しができると思っています。

自分を見つめなおせば

本田くみ子



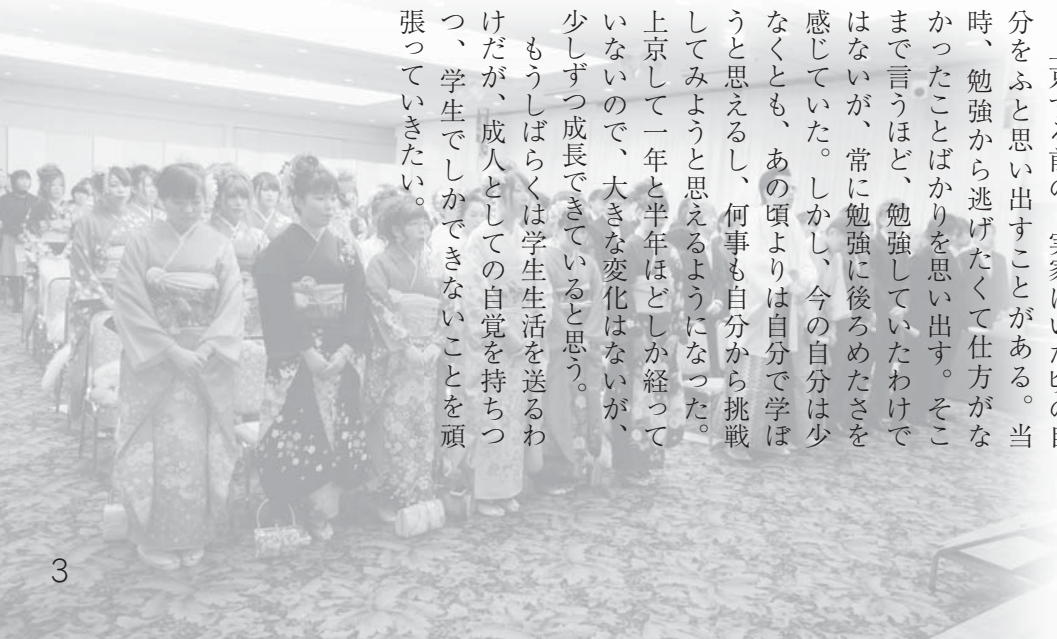
私が生まれて二十年が経つたらしい。私は二十歳になり、世の中では成人という立場である、選挙権を獲得した。飲酒も許される。ほかに、社会で許される公的な権利を獲得し、一人間として、完成してしまった。

幼き日に、夢にみていた二十回目の誕生日は、あっけなく訪れ、私に権利という自由と、それと同じ分の責任を残していった。あんなに二十歳に憧れをもっていたのに、記念すべき二十回目の誕生日、私はアルバイトに明け暮れていたのだから、昔の私がタイムスリップしてこの事実を知ったら、きつとがっくり肩を落としてしまったに違いない。

二十歳の誕生日はあっけなく過ぎた私だが、大学生活は大変充実していて、師や学友には恵まれたと思う。福島を離れ、一人暮らしをはじ

めて、ときどき寂しく思うこともあるが、周囲の人に恵まれたおかげで、今では上京先でも自分の居場所をみつけることができた。東京での生活にも慣れて、週末には東京の名所に足を運んだり、食べ歩きをすることが私の楽しみになっている。身近な人が東京に遊びに来たときにはぜひとも案内したい。

上京する前の、実家にいた頃の自分をふと思い出すことがある。当時、勉強から逃げたくて仕方がなかったことばかりを思い出す。そこまで言うほど、勉強していたわけではないが、常に勉強に後ろめたさを感じていた。しかし、今の自分は少なくとも、あの頃よりは自分で学ぼうと思えるし、何事も自分から挑戦してみようと思えるようになった。上京して一年と半年ほどしか経っていないので、大きな変化はないが、少しずつ成長できていると思う。もうしばらくは学生生活を送るわけだが、成人としての自覚を持ちつつ、学生でしかできないことを頑張っていきたい。

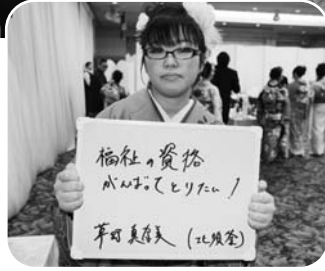




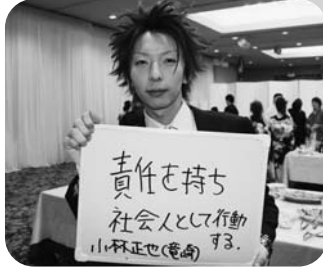
新成人20歳のひとこと



★これからの夢や目標



●成人式を迎えての感想



成人式を迎えた皆さん

20歳になったら「国民年金」がスタート!

20歳を迎えると、様々な権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもそのひとつです。

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっていきます。

みなさんは、国民年金について考えたことがありますか? 「年金なんてまだ関係ない」と思っていないですか?

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。「あの時に・・・」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう!

加入の手続きは、住民税務課(☎57-4624)へお尋ねください。

(20歳前に就職して厚生年金等に加入している方は、第2号被保険者となっていますので、加入手続きは不要です。)



20歳になったら選挙に行こう

私たちは、20歳になると、みんなの代表を選挙で選ぶことのできる権利が与えられます。これが「選挙権」。そして、その後ある年齢になると、今度は選挙に出てみんなの代表になる資格ができます。これが「被選挙権」。

どちらも、私たちみんながよりよい社会づくりに参加できるように定められた大切な権利です。

棄権しないで、自分の考えを選挙に反映させよう！

選挙権は20歳から…世界の国々では？

選挙権が持てる年齢は、各国の事情によってさまざまです。早い国では15歳（イラン）、16歳（ブラジル）、キューバなどからながありますし、21歳からという国も多くあります。

また、ヨーロッパの国の多くでは18歳からとされています。選挙権を持つのは何歳からが適当か、ということは多くの議論がされているところですが、日本では昭和20年の衆議院議員選挙法の改正で、それまでの25歳から満20歳に引き下げられ、今日まで続いています。現在、国では「日本国憲法の改正手続に関する法律（国民投票法）」が施行されるまでに、年齢満18歳以

上満20歳未満の者が国政選挙に参加できること等となるよう、公職選挙法の選挙権年齢や民法の成年年齢などを検討し、必要な法制上の措置をとるものとされています。

どちらにしても、子どもたちには、早い時期から政治や選挙に関心を持って、自分で正しい判断ができるように教育をしていくことが、民主主義を守っていくうえでも大切です。



投票制度について ～期日前投票・不在者投票～

期日前投票(投票箱に直接投函)

投票日当日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの予定がある場合は、事前に投票することができます。

- 投票期間は、公示日または告示日の翌日から選挙期日の前日まで



不在者投票

病院・老人ホーム等の施設での投票

病院・老人ホーム等に入院（入所）しているために投票所へ行けない方は、その施設内で不在者投票することができます。施設の長に不在者投票をしたい旨を申し出て下さい。施設の長を通して玉川村選挙管理委員会に投票用紙が請求されます。

※ただし、都道府県選挙管理委員会が指定した施設に限りますので、事前に確認しましょう。

郵便等による自宅での投票

身体に重度の障害がある人及び介護保険法上の「要介護5」の方には、「郵便等による不在者投票」の制度があります。（詳細は、「表1」をご覧ください。）

選挙管理委員会に『郵便等投票証明書』の申請を行って証明書の交付を受けることにより郵送で不在者投票ができます。

また、「表2」に該当する方は、代理記載人が代わって記載し投票することができます。

※事前手続きが必要になりますので、お早めに村選挙管理委員会へお問い合わせください。

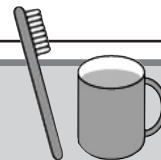
表1 郵便等投票対象者該当一覧表

手帳・保険証	障害の程度・要介護状態	障害名
身体障害者手帳	1級・2級	両下肢・体幹・移動機能
身体障害者手帳	1級・3級	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害
身体障害者手帳	1級・2級・3級	免疫の障害
戦傷病者手帳	特別項症、第2項症、第2項症	両下肢・体幹の障害
戦傷病者手帳	特別項症、第2項症、第2項症、第3項症	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害
介護保険被保険者証	要介護5	—

表2 代理記載対象者該当一覧表

区分	障害の程度	障害名
身体障害者手帳	1級	上肢・視覚の障害
戦傷病者手帳	特別項症、第1項症、第2項症	上肢・視覚の障害

▶問合せ先 選挙管理委員会事務局（総務課内）
☎57-4621



ぼくも！わたしも！ 虫歯がないよ

今年度4回目の3歳児健診が1月18日、玉川村保健センターで行われ、歯科検診の結果、虫歯が1本もなかった13名のおともだちを紹介します。（順不同。【 】は保護者と地区名）



しゅんたろう
飯高隼太郎くん
【明美：南須釜】



さやか
大竹清佳ちゃん
【敏幸：岩法寺】



ましろ
安藤眞白ちゃん
【信秋：竜崎】



あゆな
飯島歩那ちゃん
【由季：南須釜】



りお
須釜莉央ちゃん
【徹：岩法寺】



あすか
双里明日香ちゃん
【知博：中】



れん
田母神 蓮くん
【兵法：蒜生】



りん
大槻 凜ちゃん
【勇人：川辺】



かずき
塩澤和紀くん
【正：南須釜】



ひな
溝井陽奈ちゃん
【真人：小高】



ともき
添田智紀くん
【俊雄：中】



とわ
車田遥羽ちゃん
【光春：小高】



そうた
澤口颯太くん
【昌裕：川辺】

第4回「クックちゃん杯男女混合家庭バレーボール大会」を開催！



1月27日、第4回クックちゃん杯男女混合家庭バレーボール大会がたまかわ文化体育館で開催されました。震災の影響により2年ぶりの開催となった同大会には、職場や各地域単位の8チームが出場し、白熱した熱戦を繰り広げました。

成績は次のとおりです。

- ◎優勝 川辺チーム
- 準優勝 竜崎Aチーム
- 3位 TSKチーム（小高）

石川ミニバス新人大会で 玉川スポ少が優勝!!

第15回石川ミニバスケットボール新人大会が1月19・20日、たまかわ文化体育館で開催され、石川郡内から11チームが出場し熱戦を繰り広げました。

同大会は、5年生以下の選手が出場する大会で、1日目に予選リーグが行われ、2日目の決勝トーナメントを勝ち進んだ玉川バスケットボールスポーツ少年団が優勝を果たしました。





叙勲おめでとございます

瑞宝双光章 佐久間安蔵さん(北須釜)

1月10日、役場正庁において佐久間安蔵さん(北須釜)に、伊達泰裕福島保護観察所長から瑞宝双光章の伝達式が行われました。

佐久間さんは、昭和47年から平成12年までの28年5ヶ月の長きにわたって、保護司として罪を犯した人の更生保護に尽力されました。

今回の受章について佐久間さんは「身に余る光栄であり、感謝にたえません。私のやってきた仕事が認められ嬉しく思います。今後も地域社会に貢献していきたい」と話していました。



勲記の伝達を受ける佐久間さん



県生活研究グループ連絡協議会員の皆さん

岡山県から復興支援

県生活研究グループに「煮豆」

このほど森成子さん(吉)が会長を務める福島県生活研究グループ連絡協議会に、岡山県勝央町の田中宮農婦人部の皆さんから、被災地支援として、「黒大豆の煮豆」500パックが寄せられました。協議会では、被災した双葉地方の会員に配布するとともに、売上金を復興のための義援金にしたいとこぶしの里センターで販売を行いました。

協議会の森成子会長は「原発事故の風評被害で悩む会員が多い中、県外から、忘れられず支援が寄せられ嬉しい」と喜びを語ってくださいました。



新年のあいさつをする石森村長

きれいに飾れたよ!

空港公園管理棟で小正月の「団子さし」

すがま幼稚園の年長組32名が、小正月の伝統行事「団子さし」づくりを1月10日、福島空港公園エアフロントエリア管理棟で行いました。季節の行事に親しみを持ってもらおうと県都市公園・緑化協会福島空港事務所が実施したもので、参加した園児たちは、手のひらで丸めた白とピンクの団子をみずきの枝に刺し、小判や米俵を模した飾り付けをして華やかな団子さしを完成させました。



一生懸命飾りつけをする園児

新年を祝い新春互礼会

玉川村と玉川村商工会の主催による平成25年新春互礼会が1月4日、マージュエラス末広で開かれました。

会場には議会や村関係機関、商工会、村内の企業などから102名の方々が出席し、新年のあいさつや抱負などを語り合いました。

また、アトラクションとして、昨年吟詠全国大会で準優勝に輝いた小針恵子さん(中)の詩吟が披露されました。



アトラクションで詩吟を披露した小針さん



鈴木さんのリンドウが金賞

第39回福島県花き品評会

昨年の8月に行われた第39回福島県花き品評会で、リンドウを出品し金賞(福島県知事賞)に輝いた鈴木好市さん(南須釜)の表彰式が1月23日、福島市で行われました。

同日、鈴木さんと玉川営農生活センターの三本松センター長が役場を訪れ、石森村長に受賞報告をしました。リンドウ栽培を始めて7年、品評会には初出品で技術の高さを認められた鈴木さんは「気楽に出品しました。賞を獲れて嬉しい。今後は、栽培面積を増やしていきたい」と受賞の喜びと抱負を話していました。



金賞(県知事賞)を受賞した鈴木さん(中央)

無火災の誓い新たに

平成25年玉川村消防団出初め式

1月13日、たまかわ文化体育館において、平成25年玉川村消防団出初式が行われました。

式では、消防団員や婦人消防隊員など280人が参加し、日頃の訓練の成果を発揮して整然と点検動作を行うなど、地域防災力の維持・向上への決意を新たにしました。

また、統監の石森村長をはじめ、団長及び来賓の皆さんからそれぞれ訓示や祝辞があり、地域住民の生命と財産を守る消防団の皆さんに激励の言葉を贈りました。



統監の通常点検を受ける団員

筆先に神経を集中させて

元氣クラブ書き初め教室

1月5日、たまか元気スポーツクラブ主催の「書き初め教室」が玉川村就業改善センターで開催されました。

この書き初め教室は、子どもたちに書初めをのびのびと楽しんでもらうとともに互いの交流を深めてもらうと毎年行われています。

書初め教室には、1年生から6年生までの18名が参加しました。

参加者は、道具の正しい使い方や筆の持ち方、姿勢などの指導を受けて、それぞれ納得の1枚を仕上げるために真剣に取り組んでいました。



力強く筆を走らせる参加者

今年一年の無病息災を願う

各地区で伝統行事「やっちゃん小屋」

今年も正月の伝統行事「やっちゃん小屋」が1月14日、南須釜の南宿地区と山小屋地区で行われ、地域の子どもたちや住民が無病息災を祈願しました。

南須釜の南宿地区では、竹とわらで作られたやっちゃん小屋の中で、子どもたちが餅を焼いたり、甘茶を飲んだりして楽しみました。午後7時頃、小屋に火が放たれると、勢いよく火が立ち上がり、詰めかけた観衆が今年一年の無病息災を祈願しました。



南須釜・南宿地内の「やっちゃん小屋」

健康福祉課
だより

シリーズ;心の健康⑮



あなたの周りに悩んでいる人はいませんか?



その命 大切に!!



あなたの周りで「SOS」を発している人はいませんか?

うつ、死別体験、借金、過重労働、転勤、昇進、引っ越し、結婚、出産など、生活の変化は悩みの大きな要因となります。一見、他人には幸せに見えることでも、本人にとっては大きな悩みになる場合があります。“眠れない”“食欲がない”“口数が少なくなった”など、『いつもと違う』ことに気付いてあげてください。

住宅ローンが払えない

異動先での人間関係がうまくいかない

最近眠れない

愛する人に先立たれた

職を失ってしまった

家族との会話がな

様子が『いつもと違う』人がいるとき…まずは「声掛け」が重要です。

悩みを抱えている人は、誰にも悩みを打ち明けられずにいる場合が多く見られます。まずは話すきっかけをこちらから作ってあげてください。

「こんにちは」「眠れていますか」「何か悩んでいるの?よかったら話して」

健康福祉課 ☎57-4623 保健センター ☎37-1024



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着おすすめ本 【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】



147ヘルツの警鐘 法医学昆虫学捜査官
川瀬 七緒 著
☆あらすじ…全焼したアパートから焼死体が発見され、放火殺人事件として捜査が始まった。遺体は激しく焼け焦げ炭化して解剖に回されることに。だが、意外な事実が判明する、被害者の腹腔から大量の蠅の幼虫が発見された。しかも、一部は生きた状態で!



七つの会議
池井戸 潤 著
☆あらすじ…トップセールスマンだったエリート課長・坂戸をパワハラで社内委員会に訴えたのは、歳上の万年係長・八角だった。パワハラ委員会での裁定と不可解な人事。急転する事態収束の為、役員会が指名したのは万年二番手の原島だった。



「むかしむかし、あるところに…」昔ばなしに親しむ
～玉一小1年生 国語の昔ばなしの授業～

玉川第一小学校で12月19日、国語の授業の一環として1年生児童を対象に、昔ばなしや民話に親しむ授業が行われました。

授業では、読み聞かせボランティアの須藤和代さんと角田幸子さんが、知っているようで本当の内容を知らない昔話などを、大型紙芝居や絵本などで読み聞かせを行いました。児童たちは、昔話の面白さに加え、独特の語り口調や言い回しなどに楽しく聞き入っていました。



出初め式より (1月13日)

お知らせ

Information

- 総務課 57-4621
- 住民税務課 57-4622
- 57-4624
- 健康福祉課 57-4623
- 保健センター 37-1024
- 会計室 57-4625
- 地域整備課 57-4626
- 57-4631
- 企画産業課 57-4627
- 57-4629
- 農業委員会 57-4628
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館 (文化体育館) 57-4632
- 須釜支所 57-2061

自動車の登録・検査の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに行なうようにお願いいたします。(車検は、有効期間の満了する日の一ヶ月前から受けられます。)

▼問合せ先

東北運輸局福島運輸支局
 ・登録関係 ☎0501554012015
 ・検査関係 ☎024154610342

玉川村消防団、新入団員募集のお知らせ

玉川村消防団(車田信彦団長)では、男女問わず消防団員を募集しています。

消防団員は、「自分たちの地域を自分たちで守りたい」という思いのもと、消火活動をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒監視などを行い、村民の生命と財産を守るために活躍しています。

●入団資格

・年齢18歳以上45歳未満の方
 ・玉川村に居住している方

●入団後の待遇

・消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員で、消防団員報酬が支給されます。
 ・活動中の怪我などに備え、消防団員福祉共済制度に加入しています。

▼対象者

・5年以上勤続した消防団員には退団時に退職報償金が支給されます。
 ・活動時に必要な被服等は、貸与いたします。

▼申込み・問合せ先

役場総務課
 ☎5714621

聴覚障がい関係者のための巡回相談会

東日本大震災聴覚障害者救済福島県本部では、聴覚障害者関係者の方が、生活で困っていることや将来のことなどで悩んでいるなどの相談について、社会福祉士・精神保健福祉士・言語聴覚士等の資格をもった日本聴覚障害ソーシヤルワーカー協会の相談員が対応いたします。

▼対象者

当事者、家族、雇用主、支援者等その他関わりのある方

相談料は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。

▼郡山会場

・日程 3月16日(土)
 ・時間 午前10時~午後3時
 ・場所 郡山市障害者福祉センター

▼申込み・問合せ先

東日本大震災聴覚障害者救

援福島県本部(社団法人福島県聴覚障害者協会内)
 ☎024152210681
 (FAX兼用)

放送大学 4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成25年度第一期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学で、心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学ぶことができます。

◆出願期間

2月28日まで
 資料を無料で差し上げていますので、お気軽に放送大学福島学習センターまでご請求ください。

▼問合せ先

放送大学福島学習センター
 ☎024192117471



いずみ幼稚園「鬼のお面づくり」より(1月31日)



すがま幼稚園「団子さしづくり」より(1月10日)



浄化槽保守点検等を装った悪質商法にご注意ください!

◆悪質商法事例

- ①「浄化槽を見に来た」などと保守点検業者を装い、勝手に点検し、薬剤らしきものの補充を行いその代金を請求する。
- ②「保健所と共に後日検査に来るが、料金は前払い」と説明し、その料金を請求する。

◆その他情報

- ①浄化槽の保守点検や清掃には県や市町村の許可が必要だがこの業者は取得していない。
- ②消毒剤のようなものを補充し、2,000円～44,000円程度を請求する。低額の場合、被害に遭ったという認識がない場合もある。また、領収書を発行している時もあるが、会社名や住所等は架空である。
- ③リフォーム会社を名乗る場合がある。

※県内全域において、被害情報が寄せられています。くれぐれもご注意ください。

福島県消費生活センター ☎024-521-0999
【相談受付時間】午前9時～午後6時30分

死亡した野鳥を見つけたら

野鳥が死亡しているのを見つけたときは、素手で触らないようにしましょう。

野鳥は、インフルエンザウイルス以外にも様々な細菌や寄生虫を持つている場合がありますので、必要がないときは野鳥に触れないでください。

死亡している野鳥を見つけても、直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はありません。鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触をするなど特殊な場合を除いて、人に感染しないと考えられており、日常生活においては過度に心配する必要はありません。

複数の野鳥が死亡しているところを発見した場合は、**企画産業課(☎57-4627)にご連絡ください。**



文芸 literature

短歌詠草集

さるなし俳句会初句会吟詠

糟糠の妻のみ真夜の達磨市 仁
初春の雄姿ととのう遠嶺かな 由記
子等帰り身に沁みわたる隙間風 真知
寝不足の顔そのままに初日影 今朝
産土の太鼓間速に年の暮 公
初しぐれ病む父子等を一人占め 美枝
逝く人のあまりに多し年の暮 仁美

わくわくと胸躍らせて抽選券片手にならぶわれも期待に
博多人形床の間にて退院の日には一層の微笑みを見す 吉田ハツ子
電線にずらりと並ぶ蜻蛉らの羽根を光らす朝明けの空 小針 ミサ
生まれ故郷が恋しくなれば空仰ぐいつも光っているような雲 草野ケサ子
天使のよう泣くも笑うも幼孫こころの儘に動いて見せる 大木 淑子
八十七歳高齡なれど若々しい句を表して師の恙なし 芳賀多美子
人という文字を叶えて震災に遭うとも助けあうボランティアの人 小豆畑茂登
親しみし友に逢えねど便り来て今は孫にも恵まれるという 小木紀恵子
人心を一新させて農耕に浸れば覚ゆ生甲斐なども 板橋 幸恵
須藤 洋子
齢なれば黄泉にゆくのが自然という友の悟りの憎き一言 一平 子

お誕生おめでとうございます

(12月22日から1月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
蒜生	舘林 奏 佑	寛
〃	市川 杏 樹	和 樹
小高	大山 優 愛	功
南須釜	小山田 隼 颯	進 也

おくやみ申し上げます

(12月22日から1月届出分)

地区名	死 亡 者	世帯主名
川 辺	大 竹 フミヨ	嘉 晴
〃	坂 本 フ サ	塩田三千男
〃	矢 部 欣 一	欣 一
蒜 生	曲 山 マツヨ	久 夫
〃	曲 山 義 光	久 之
〃	眞 弓 ハルノ	喜 義
小 高	関 根 貞 徳	貞 徳
中	石 井 實 實	實 實
〃	矢 吹 ハツヨ	ハツヨ
岩法寺	倉 鎌 由 一	喜 久雄
〃	吉 田 喜 久雄	喜 久雄
竜 崎	小 林 八 郎	八 郎
〃	仁 井田 計 佐雄	秀 雄
南須釜	眞 野 目 ス ミ	喜 正
北須釜	草 野 繁 シ 徳	繁 友
〃	宗 須 釜 嘉 美	貞 三 幸
〃	森 須 釜 松 代	永 博
山小屋	石 森 博 二	博 二
四辻新田	石 井 久 二	久 二

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会：12月22日から1月受領分)

川 辺	塩 田	田 部	三 千	男 様
〃	矢 部	吹 竹	竹 吉	修 様
〃	大 森	山 部	史 史	治 様
蒜 生	眞 曲	山 山	久 雄	之 様
〃	眞 曲	山 山	之 義	夫 様
〃	眞 曲	山 山	和 夫	和 様
小 高	関 根	井 根	和 誠	明 様
中	石 倉	井 田	秀 正	喜 幸
岩法寺	仁 井	林 目	喜 幸	子 子
〃	小 眞	野 野	三 幸	永 信
南 須釜	草 野	形 釜	友 貞	和 様
北 須釜	宗 須	釜 釜	博 二	浩 和 様
〃	森 須	釜 釜	博 二	浩 和 様
山小屋	石 森	博 二	博 二	久 二 様
四辻新田	石 井	久 二	久 二	久 二 様

2月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数	2,050 戸	(± 0 戸)
人 口	7,006 人	(-13 人)
男	3,470 人	(-10 人)
女	3,536 人	(-3 人)

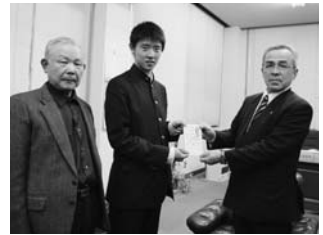


泉保育所「豆まき会」より(2月1日)

車田颯君、冬の都大路を疾走! 全国高等学校駅伝競走大会に出場

京都市で開催された全国高等学校駅伝競走大会で車田颯さん(小高・学法石川高1年)が第4区を走り健闘しました。

大会に先立ち、祖父の照雄さんと一緒に村長へ出場を報告し、その席上、車田君に激励金が手渡されました。



この感謝状は、積極的な活動で地域安全や交通事故防止に大きく貢献したとして、阿部薫署長より贈られたものです。受賞おめでとうございます。

石川警察署長感謝状贈呈式が12月28日に行われ、川辺こぶし隊の三瓶隊長と矢部敏彦副隊長が石森村長に受賞報告しました。

川辺こぶし隊が受賞報告

地域安全活動に貢献し感謝状



歳末助け合い募金 ありがとうございました

12月20日、玉川第一小学校の児童を代表し、鈴木翔さん(6年生)が役場を訪れ、歳末助け合い募金運動で集めた善意の募金を村社会福祉協議会会長の石森村長へ手渡しました。児童の皆さんありがとうございます。



玉川第一小学校児童代表の鈴木翔さん(中央)

日	月	火	水	木	金	土
<ul style="list-style-type: none"> ○(休医)・休日当番医 ○(元)・元気スポーツクラブ ○文体・文化体育館 ○クラブ・文化体育館クラブハウス ○保セ・保健センター ○文庫・クックちゃん文庫 ○村グ・村民グラウンド ○就改・就業改善センター ○須公・須釜公民館 	<ul style="list-style-type: none"> ●休日当番医の診療時間は、午前8:30～午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1 			<p>1</p> <p>4歳児歯科健診 (13:30保セ) (元)3Bたいそう教室 (9:30文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>2</p> 	
<p>3</p> <p>(休医)添田医院 (石川町)</p>	<p>4</p> <p>クックちゃん文庫休館日</p>	<p>5</p> <p>(元)バドミントン (19:00文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>6</p> <p>延長窓口(~19:00)</p> <p>資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>7</p> <p>(元)ラージボール卓球 (9:30文体)</p>	<p>8</p> <p>(元)プール教室 (13:30プール)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>9</p> <p>(元)スポーツサロン (13:00文体)</p>
<p>10</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>11</p> <p>クックちゃん文庫休館日</p>	<p>12</p> <p>すくすくクラブ (10:00保セ) (元)バドミントン (19:30文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>13</p> <p>●中学校卒業式 3~4か月児健診 (13:30公立岩瀬病院) 延長窓口(~19:00)</p> <p>資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>14</p> <p>(元)ラージボール卓球 (9:30文体) (元)フットサル教室 (19:00体育センター)</p>	<p>15</p> <p>(元)3Bたいそう教室 (9:30文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>16</p> 
<p>17</p> <p>(休医)角田内科医院 (浅川町)</p>	<p>18</p> <p>いきいき教室 (11:00保セ) クックちゃん文庫休館日</p> <p>資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部</p>	<p>19</p> <p>●幼稚園卒園式</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>20</p> <p>春分の日</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>21</p> <p>(元)ラージボール卓球 (9:30文体)</p>	<p>22</p> <p>●小学校卒業式 ●小・中学校修了式 (元)プール教室 (13:30プール)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>23</p> <p>●泉保育所「修了式」 (元)スポーツサロン (13:00文体)</p>
<p>24</p> <p>(休医)ひらた中央病院 (平田村)</p>	<p>25</p> <p>クックちゃん文庫休館日 介護予防栄養改善教室 (10:00保セ)</p>	<p>26</p> <p>(元)バドミントン (19:00文体)</p> <p>燃えるゴミ</p>	<p>27</p> <p>延長窓口(~19:00)</p> <p>資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部</p>	<p>28</p> <p>(元)ラージボール卓球 (9:30文体) (元)フットサル教室 (19:00体育センター)</p>	<p>29</p>  <p>燃えるゴミ</p>	<p>30</p> 
<p>31</p> <p>(休医)石川中央医院 (石川町)</p>						



ひょうたんを寄贈した吉田さん(右)

“ひょうたん”から芸術

吉田金正さん、絵付けひょうたんを寄贈

1月11日、吉田金正さん(中)が役場を訪れ、村政発展を祈念して、大きな“絵付けひょうたん”を寄贈しました。

この大きなひょうたんは、吉田さんが昨年4月から時間と手間をかけ、丹精込めて育てたものです。吉田さんは「私の育てたひょうたんに、小学3年の孫の紗彩さんに可愛いクックちゃんの絵を描いてもらいました」と笑顔で話してくれました。お孫さんとの見事な共同作品ありがとうございます。

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで



この広報誌は環境にやさしいインキと再生紙を使用しております。